

企業のSDGsを支援

栃木銀行（仲田裕之頭取）は1日までに、企業の持続可能な開発目標（SDGs）などの取り組みを評価・支援する融資商品「とちぎんポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）」の取り扱いを始めた。とちぎんPIFは、融資を受ける企業の事業

栃銀が融資新商品

努力見える化、価値向上へ

活動が環境や社会、経済に与える影響について、関連会社のとちぎんカードが策定した金融原則に活動が環境や社会、経済に与える影響について、体制が国連の補助機関な第1号として今秋、ゼブラ電子（大田原市若草1丁目）と3億円の融資契約を結んだ。同社は太陽光発電や蓄電池に関わる機器を製造。気候変動の緩和に貢献しているなどの評価を受けた。廃棄物のリサイクル率を66・5%から72・0%に向上させることなどを目標に設定した。（佐藤友佳）

目標達成に向けて伴走支援する。融資額は1億円以上。

とちぎんPIFの実施

ピタル&コンサルティング 適合するかどうかについて、格付け機関の再評価も取得している。栃銀法人営業部の担当者は「財務以外での地域企業の魅力や努力が見える化する